資料3

現行3体育館の施設概要

	宗像市民体育館	宗像市玄海B＆G海洋センター	宗像勤労者体育センター
所在地	宗像市稲元五丁目2番1号	宗像市江口965番2号	宗像市須恵一丁目4番1号
竣工年	昭和57年10月	昭和55年	昭和55年
地域・地区	第2種住居地域(200/60)、宗像中央公園地区計画内、建築基準法第22条指定区域	市街化調整区域	第2種低層住居専用地域(80/50)、建築物高さの制限　10M、建築物の敷地面積の最低限度　200㎡、建築基準法第22条指定区域
敷地面積	6,789.16㎡	玄海中学校の敷地に立地	4,441.89㎡
建築規模	地上3階	地上1階	地上1階
建築面積	2,029.83㎡	1,192.15㎡(渡り廊下は含まない)	868.24㎡
延床面積	3,682.77㎡	1,103.11㎡(渡り廊下は含まない)	792.50㎡
構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、一部梁・柱鉄骨鉄筋コンクリート造、一部プレストレストコンクリート梁	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造	鉄骨コンクリート造一部PC造
建設費	合計　516,287千円 国庫補助　103,570千円 起　　債　245,700千円 一般財源　167,017千円	建築後笹川財団より譲渡のため不明	合計　95,000千円 国庫補助　79,600千円 一般財源　15,400千円
施設内容	メインアリーナ(34×43m、観覧席200席)、体育館A・B(17×32m、卓球・剣道)、体育館C(13×14m、柔道・空手道)	アリーナ(28×23m)	アリーナ(32×22m)
大規模な改修実績 (平成20年度以降)	149,959千円(H20屋根改修、H22エレベーター設置、H23アリーナ床改修、H24トイレ改修)	38,000千円(H21屋根改修、H24耐震補強委託) ※上記金額はB&Gプール改修の設計費用を含む。	62,000千円(H22耐震補強、H22外壁改修、H24アリーナ床の研磨)
今後改修を必要とする箇所	外壁改修	外壁全面改修、サッシ全面改修、耐震補強、プールの解体 ※当初予算は800万円(400万円助成)。耐震補強のみ	特になし
管理体制	宗像市体育協会が指定管理者	宗像市体育協会が指定管理者	市直営による管理委託(宗像市体育協会)
平成25年度 指定管理委託料	27,342,000円	6,397,000円	3,052,000円 ※隣接する陶芸施設の管理運営業務委託料も含む。
平成24年度利用者数	135,719人	19,533人	20,740人
平成24年度利用料金	6,852,260円	718,960円	900,240円

※宗像町から宗像市となってすぐにオープンした市民体育館は人口5万6千人に対応した施設規模であり、現在の旧宗像市エリアの人口8万人を受け入れるには小規模である。

※30年以上前に建設された玄海B&G海洋センターは人口5千人に対応した施設規模であり、現在の旧玄海町エリアの人口1万人を受け入れるには小規模である。